

WITH

Arisawa communications magazine

vol.04

WITH
vol.04

発行日 2011年12月1日
発行 有澤建設株式会社 広報委員会 福岡市博多区博多駅南4-4-12

〔巻頭インタビュー〕

お客様に満足してもらう提案力

そのために、全社員がアイデアを出し合う

小野 泰彦 有澤建設(株)取締役 工務部長

〔arisawaのリフォーム実績をご紹介します。〕

arisawa reform

〔お家探訪記〕

「ミルクリーク」に出会いました

〔技術開発一問一答〕

24時間空調システム

◎有澤建設委員会活動 ◎美しい家色

<http://www.arisawa.jp/>

arisawa



美しい家色

vol.4

ファーンズワース邸

Farnsworth House

屋内に、あらゆる可能性を内包させるために

柱と梁を剛接合した「ラーメン(Rahmen/骨組み)構造」に、壁面全体を占める巨大なガラス窓。そして、壁による間仕切りを行わず、連続するひとつの空間として存在させたメインフロア。近代建築の三大巨匠の一人に数えられるドイツ出身の建築家、ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ(Ludwig Mies van der Rohe)が、1951年に手がけた「ファーンズワース邸」の概要である。ミースが残した言葉の中に、「Less is more(より少ないことは、より豊かなこと)」という一文があるが、この言葉の意味するところは、近代主義建築のコンセプトである「ユニヴァーサルスペース」、つまり平面を最大限に広く使い、居室に特定の目的を定めない概念

そのものと言えるだろう。この建造物を手がける20年以上前から、彼はバルセロナ万国博覧会の「バルセロナ・パビリオン」、世界遺産(文化遺産)として登録されている「トゥーダントハット邸」(チェコ・1930年竣工)で、壁全体をガラス窓で覆い、室内には壁を設けない、斬新な設計思想を披露していた。しかしファーンズワース邸は、それまでのモダニズム設計思想に加え、建築用地内に自生していた樹木の陰影までも、屋内のデザイン要素として採り入れるという大胆な設計手法により、数あるミースの建築物の中でも特に完成度の高い作品として、現在も多くの人々の賞賛を浴びている。

ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ

Ludwig Mies van der Rohe

屋内空間に、あえて特定の目的を与えない。つまり、住人やゲストの行動を、「部屋」という縛りで抑制しない近代主義建築のコンセプト。ミースは、その設計思想の成立に、最も貢献した建築家と言える。

2100

ISO 9001

このマークは、品質管理システムの国際規格であるISO 9001に準拠していることを示しています。品質管理システムの国際規格であるISO 9001に準拠していることを示しています。

お客様に満足してもらう提案力 そのために、全社員がアイデアを出し合う

Arisawa Interview
アリサワ インタビュー



有澤建設株式会社 取締役工務部長

小野 泰彦 Yasuhiko ono

『お客様に満足してもらう提案力』は、どこの企業でも掲げているポリシー。
では、その企業姿勢を、お客様に納得してもらうにはどうすべきなのか。
小野 泰彦部長は、「チーム別プレゼンテーション」という活動を通じて、
お客様満足第一主義の実現を目指している。

**建築一筋の青春時代
そこで学んだ、
現場のルール**

——部長は“建築畑”一筋に歩んでこられたのでしたね

小野 ええ、祖父が大工の棟梁でしたから、物心ついた頃には建築や設計に興味を持っていました。有明高専の建築学科に入学し、卒業後は兵庫の建設会社に就職しました。それから、「建築一筋」って感じなんです。でも学生時代は、サッカーを十年やっていました。

——そんな青春時代を通じて学んだことは

小野 『常に学ぶことがある』というのを、高専時代、そして最初の就職先で痛感しました。私の実家の周囲には、鉄筋コンクリートの建物なんてほとんど無かったし、実家で扱っていたのも木造住宅だけだったんですよ。だから、高専で鉄骨やコンクリートを駆使した構造物のことを学ぶと、あらためて自分の知識のなさを感じさせられました。

そして、卒業後就職した時には、学校で学んだ知識だけでは、全く通用しない事を痛感し、会社で学ぶ事

の方がたくさんありました。例えば、技術的な事もそうですが、私が良く覚えているのは、入社して間もない頃、当時の上司に私の作業服姿を見て、社会人のくせに何という格好してるんやという様な口調でひどく怒られたのを記憶しています。なつかしい話ですが、身だしなみもきちっとしなければいけないんだとその時素直に思いました。

**歴史を感じさせる
有澤建設の組織力**

——有澤建設に入社することになったきっかけは

小野 いずれ実家に戻り、家業を継ぐ気持ちがあったので、九州に戻って福岡の建設会社に転職したんです。ところが、当時の中々小建築会社がありがちな放漫経営の結果、倒産してしまいました。その後、再就職した建築会社も、似たような内容で倒産。その後、有澤建設に入社する事になりました（こんな経験する人間も少ないですよ。たぶん。それからはいよいよ一生懸命働き、現在に至っています。

——それまで勤めた建築会社と、有澤建設との違いは

小野 最初に勤めた兵庫の会社を除きますが、倒産した会社と有澤建設の大きな違いは、管理体制がしっかり機能しているかどうかですね。倒産した会社は、いざれも管理職、役員として少人数ではありますがそれなりの肩書きをもった人間もいました。が、組織として十分機能していません。特に現在では、会社目標達成に向けて、全社員やるべき事を明確にしたうえで日頃の業務に従事しています。この状態こそ組織が機能していると思えます。結果につながればさらに嬉しいですね。

**「お客様に満足してもらう提案力」
実現に向け社員全員で
知恵を出し合う**

——有澤建設は「お客様に満足してもらう提案力」を大切にしておられますが、その具体策は

小野 お客様に気持ちを込めてという意味では、例えば今年のお中は、震災被災地への支援の意味も込め、東北エリアの知人を通じて、ブルーベリー農家から鉢植えを直送してもらったり、お歳暮には社員全員でみかん狩りをして、メッセージ

付きでお贈りするなど、役員を中心としてみんなでアイデアを出し合っています。

もう一つ、現在取り組もうとしているのが、工務部内の「チーム別プレゼンテーション」。工務社員をチーム分けし、月に1〜2回、テーマごとに発表会を行うんです。工務社員は技術系なので、喋るのが苦手なタイプが多いんですよ。その為にお客様に対して喜んで頂けるようなアイデアがあったとしてもそれが十分に伝わらず結果的にお客様に納得してもらえないケースもあります。そこでこの活動を通じて聞き手にわかりやすく伝える能力を高めると同時に若手社員の知識を高め、品質を向上させる事で、全体的にお客様に100%満足して頂く建物が提供できる様に日々、努力していきたいと思っています。



PROFILE
小野 泰彦氏
取締役工務部長

大分県日田市出身の48歳。建築業界一筋に歩み、10年前に有澤建設に入社。休日は地域の草ソフトボールチームに参加し、体を動かしているほか、ゴルフも近日常に再開する予定だそう。座右の銘は「一期一会」。

ここで1日を過ごす 「やりたいこと」が見つかる そんな施設にするために

高齢者にとって大切なのは、『心のハリ』。今日はこれをやろう、明日はあれをやってみよう…。そんな心のハリを維持するための施設が、オープンしました。



キッチンと配膳カウンターの間を広く確保し、車イスの高齢者でも料理にチャレンジできるよう配慮。

通所型デイケア施設
ゆめふる桜坂店

高齢者が「やりたいこと」を見つけるためのお手伝い

このほどオープンした「ゆめふる桜坂店」は、「高齢者が「やりたいこと」を見つけるお手伝いをする」をコンセプトに掲げた、通所型のデイサービス施設です。

「ケガをさせないように」と、必要以上の介護を行うことは、高齢の方の行動意欲を削いでしまう最大の原因。自力でやれることに前向きに取り組んでいただくことが、「やりたいこと」を見つける一番良い方法なんです」と、同施設を開設した（株）やさしい手福岡の小井土二郎社長。自立者にも要介護者にも、一段階上の活動性を目指してもらい、心のハリや行動意欲がわいてくるような施設運営を目指しています。

「いかにも介護施設」ではなく
カフェのような明るい室内

新しい施設は、以前は医師会のケアプランセンターとして使われていた場所。近隣には、昭和40〜50年代頃に建てられた住居が数多く並び、高齢者比率の高いエリアです。



株式会社やさしい手 福岡 小井土 二郎社長
福岡市南区で、訪問介護型事業所を運営している同社。これまで培った様々なノウハウを基に、「ゆめふる桜坂店」を新規開設。

有澤建設にリフォームを委託した理由について、小井土社長は「高齢者の活動性を高めたい」という、こちらの意図をきちんと汲んで、一番丁寧な企画を練ってくれた」点を挙げておられます。

新施設開業に向けた室内リフォームを有澤建設に依頼する際、小井土社長は「カフェとか喫茶店のような室内に仕上げて欲しい。いかにも高齢者施設」といった感じにはしたくない」と、リクエストしたそう。そこで、床面は高齢者施設に多いクッションフロアではなく、一般店舗等に用いる固めのフローリング調フロアを使用。手すり設置箇所も、トイレと浴室など必要最小限に抑え、まさにカフェのような、介護施設らしからぬ室内仕様を完成させました。



リフォームポイント1



医師会のケアプランセンターとして使われていた室内。

通路に面して窓が並び開けを活かし、明るく清潔感のある、カフェのような室内仕様にリフォーム。高齢者施設らしからぬ室内です。

リフォームポイント2



もともと、事務業務を行うための部屋だったため、基本的にカチッとした間取りになっていました。

通所する高齢者が、最初にスタッフと顔を合わせ声を掛け合えるように、入り口に大きなカウンターを設置。「今日も元気に過ごそう」という雰囲気。

arisawaのリフォーム実績をご紹介します。

arisawa reform

アリサワ リフォーム

見えない部分をチェックする、品質重視のリフォーム

「機能アップ」まで視野に入れた 有澤建設のリフォームプラン

ここ数年、リフォームに関するお問い合わせやご相談件数が、確実に増加しています。景気低迷や環境保護の観点から、『建て直すよりもリフォームで、建物の寿命を延ばす方が賢明』と考える方が増えているのでしょう。そうした中、当社はもちろん、大小様々な建築会社がリフォームプランのPRを展開していますが、「リフォームなんてどこに依頼しても大して変わらない」と考えるのは誤りです。単に、経年劣化した部分を改修するだけではなく、『建物としての機能アップ』まで考え、お客様がより快適に過ごせる空間造りを提案できる専門知識と技術力が、リフォーム後の完成度を左右するのです。



RC建築も数多く手がけてきた 目に見えない部分へのこだわり

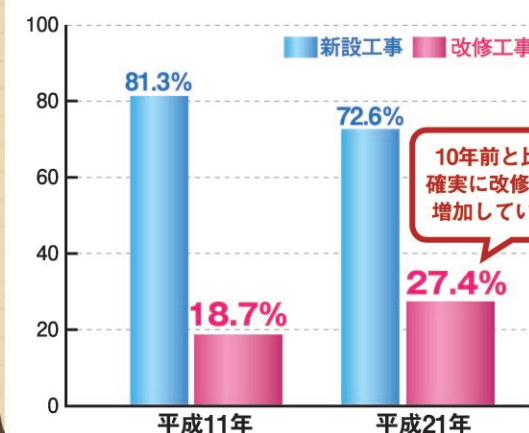
有澤建設は創業以来、木造から鉄筋コンクリート（RC）造りまで、多彩な建築物件を手がけてきました。そのノウハウの蓄積が、リフォーム事業にも大いに活かされています。例え

ば、RC構造の複合商業施設の1室だけをリフォームするような場合、当社は古くなった内装材を撤去した後、視認及び専用器具を用いて、建物の躯体（構造体）そのものの強度をチェック。明らかな劣化箇所は、内装工事の前に確実に補修を行います。目には見えない、しかし建物の寿命を左右する躯体のチェック無しに、「安心のリフォーム」はあり得ないと、私たちは考えています。

優れたリフォーム工事が オーナー様の悩みを解決

有澤建設のリフォーム技術は、一般住居から商業施設、アパートやマンションまで、様々なリフォームに対応できます。その中で、現在特に力を入れてお勧めしているのが、賃貸アパート及びマンションのリフォーム。資産運用のために建てられた賃貸物件の場合、入居率の低下に悩んでおられるオーナー様も少なくないのが実状です。外装のデザインや内装の仕様・設備を、思い切って現代風にリフォームすることで、入居率上昇が大いに見込めます。実際、入居率アップに伴う収入増で、リフォーム費用の「モト」が取れた…という喜びの声もお寄せいただいています。リフォームをご検討の方は、ぜひ有澤建設にご相談下さい。

■元請完成工事高構成比の推移(国土交通省・建築統計より)



PROFILE 有澤建設(株)企画営業部 矢部 幸輔 主任

有澤建設の営業部の中で、リフォーム事業専任担当者として活動中の矢部さん。お客様の予算やニーズを十分にヒアリングし、最適なプランを提案できるよう心がけています。



大規模な リフォームだからこそ 総合建設業としての 技術力が生きる

バブル景気の頃に作られた建物は、「ムダな構造物」が多いのが特徴。それをリフォームするには、新築以上の技術力が必要となるケースも。

そこで、エレベーター新設も含めた大規模リフォームを、有澤建設に依頼されたのです。



(株)メモリード福岡事業部
フューネラルアドバイザー
福田めぐみさん
ご遺族はもちろん、全ての参列者へのきめ細やかな対応を心がけている福田さん。同会館の中堅女性スタッフとして活躍中です。

「高齢の参列者様にも、安心して3階の会場をご案内できるようにしましたし、私たちが目標にする『故人らしさを反映させた葬儀が行いやすくなりました』(福田さん)と、スタッフの皆さんにも好評です。

リフォームポイント1



開業当初の西福岡典礼会館は、スポーツジムの設備だった軽食コーナーや大浴場(3階)などをそのまま使用していました。しかし、斎場としての利便性やサービス品質向上のため、設備を一新することに。



リフォーム後の同斎場。エレベーターを新設したことで、高齢の参列者でも上層階の式場に容易に行けるようになったほか、控え室なども充実。葬儀会場も広くなったことで、大人数が参列する葬儀もスムーズに行えるようになりました。

(株)メモリード福岡葬祭部斎場

西福岡典礼会館



利用客の利便性を考えた 「メモリードらしい」斎場に

冠婚葬祭を中心に、ホテルやレストラン運営、互助会、保険販売などを通じて、「人生のトータルサポート」を目指すメモリードグループ。その中でも、人生の最後を締めくくる儀式を司る葬祭事業は、女性スタッフによるきめ細やかなサービスやホテルライクな空間の提供などを通じて、「葬儀革命」を推進しておられます。

「西福岡典礼会館は、ご利用者様にとって快適な空間とは言いつらい施設でした。最低でもエレベーターは欲しいと、スタッフの間でも意見が出ていたんです」と、同社福岡事業部の福田めぐみさん。この斎場はもとも、バブル景気の頃に建てられたスポーツジムだったため、「高齢者が利用する」という観念の設備が全くありませんでした。

ノウハウを駆使して 建築構造を大幅変更

エレベーターの新設、1〜3階までの間取りと配管設備の全面変更、鉄骨による構造材の一部撤去など、リフォーム作業は非常に大がかりなものとなりました。

同時入札していた建築会社の中には、「構造的にも技術的にも不可能」と、見積書を撤回したところもあったそう。そんな中で有澤建設は、数多くのマンションや商業施設ビル建築を手がけてきたノウハウを駆使し、内・外装を一新。

日本の最新建築技術と 日本的な美的センスが 共存する建物へ

1000人を越す留学生に、日本語を指導してきたFLA学院[※]。ビルを丸ごとリフォームするにあたり、「日本らしさ」を強く要望されました。

※「FLA学院」は来年度よりの新校名。現名称は「国際交流友の会外語学院」



国際交流友の会外語学院
苗 健理事長
写真の新社舎完成まで、博多区春吉で同学院を運営。現在までに、1000人を越す留学生を輩出した実績をお持ちです。

最新の音響システムや照明、近代的な内装、コンクリート打ち放し工法を部分採用した外装。そうした最新技術をふんだんに採り入れる一方で、和風アレンジの仕様もあしらった、苗理事長の要望に応えられるリフォームが完成しました。

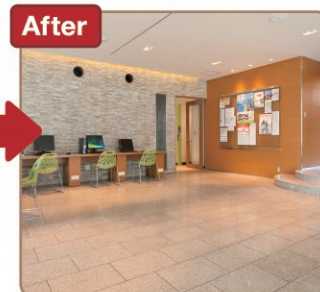
「日本の建築技術は、今や世界トップレベル。その最新技術を導入すると同時に、日本ならではの美的センスも反映した建物に模様替えしたかったのです」と、FLA学院の苗健理事長。
東日本大震災の影響で、現在は一時的に学生数が減少しているものの、通常時は主に中国、韓国から訪れた数百人の留学生が、日本語を学ぶ同校。より快適な就学環境を実現するため、以前は製薬会社の支社ビルだった建物のリフォームを、有澤建設に依頼されました。

「和」のムードも採り入れた ビル内・外装リフォーム

リフォームポイント1



1階エントランス。企業ビルだっただけに、「温かみ」は意識していないタイル張りの内装でした。

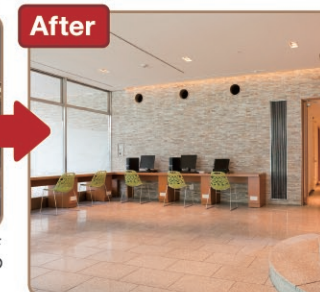


木目調パネルと、自然石のような風合いの壁材との組み合わせで、カチッとした中にも温かみやフレンドリーさが感じられる仕様に変更。

リフォームポイント2



同じく1階エントランス。奥行き感はあるものの、タイル張りの壁面が無機質な見栄えでした。



自由に使用できるPCテーブルを壁側に並べることで、学校らしい雰囲気に。ノート整理などにも使える共有スペースは、学生にも好評だそう。

リフォームポイント3



大会議室だった部屋。古い作りのオフィスビルなので、照明は蛍光灯がむき出しの状態です。



大講義室としてリフォーム。蛍光灯とタングステン灯とを組み合わせ、自然光に近い室内に。

リフォームポイント4



リフォーム前の通路。やや薄暗い感じが否めません。



採光性を高めたほか、木目パネルを壁面に採用したことで、明るく温かみのある雰囲気に。

リフォームポイント5



休憩室として使われていた和室。少々古くさい印象です。



現代的な和室にリフォーム。障子風の飾り格子と床間照明で、あたかも窓があるように見えています。

(財)日本語教育振興協会認定校

FLA学院[※]



「家」と言うよりも「お楽しみスペース」 家族全員のこだわりを反映した住まい

伝統的な美しさと、住む人の個性が表現できる輸入住宅が、結婚当初からの理想だったという直方市の S さんご夫婦。いったんは、在来工法で建てた規格住宅を建てたものの、「やっぱり、『本当に住みたい家』で暮らしたい」というご夫婦の想いが高じて住宅展示場へ…。そこで、「ミルクリーク」に出会いました。



在来工法の家には無い
「家」に対する大らかさが
夫婦揃って理想型でした

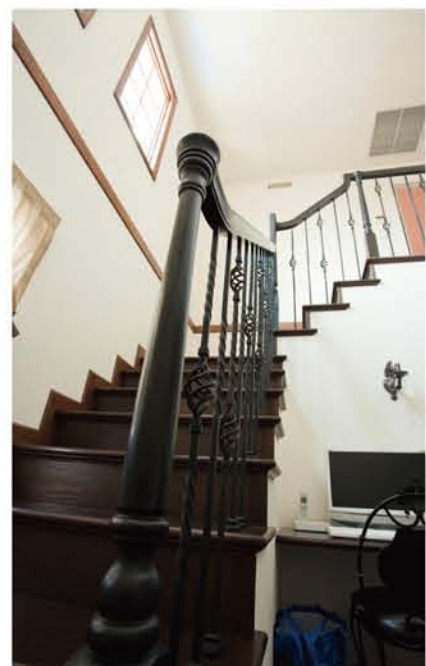
実は、ご主人は以前お住まい
だった在来工法の家は、仕事が
らみで建てたものだったそう。

「日本の在来工法で建てた、
規格住宅が悪い」というわけ
では無いんです。日本の気候・
風土や暮らしを十分に考
え、価格も手頃な範囲内に抑え
た、素晴らしい商品だと思いま
す」と、ご主人。「ただ、私たちの
本当の好みはそうじゃなかった
んです。以前の家を建てて数年
しか経ってないうちから、『何年
か後には、本当に好みの家を建
て直したいね』なんて話し合っ
ていたんですよ」と、奥様。

さらにご主人が、「例えば、内
装材の一部分にだけ色むらとか
色落ちがあった場合、日本の家
なら即クレームものですよ。そ
うでも、輸入住宅の場合は、そ
ういふ部分も『味』になるし『個
性』になる。経年劣化も、風格と
か重厚感に変わる。そういう大
らかさとか、『家』というものに
対する考え方が、私たちの理想
だったんです」と付け加えます。
「家」に対するご夫婦の意見が、



階段下には、マントルピースを施した暖炉を配置。白い壁にマッチし、
重厚感を演出。優しい炎を眺めながら家族の会話も弾みそう。



左/階段の手すりは、ウッドとアイアンを組み合わせた造作物を使用。手すりは階段の装飾性を高めながら、昇降する際の安全性にも配慮したデザインに。右/キッチンから連続するダイニング。オープンスペースとしたことで、実際の面積よりも広く感じられる。家族と、ゆっくり食事する際に使用するスペースにするため、欧州調のダイニングテーブルと椅子、お気に入りのティーカップを並べたリビングボードなどを配置し、照明は装飾が少なめで機能的なシャンデリアを選択。重厚なデザインと落ち着いた色合いで、部屋をワンランク上の空間に演出した。白を基調に、シンプルなデザインにまとめたキッチン側とは、空間続きでありながら、はっきりした「区切り」が感じられる。

ここまでピッタリ合うケースも
珍しいのではないだろうか。
そうこうするうちに娘さん
も成長し、ご夫婦の意見に積極
的に賛同するように。思い切る
のなら今しかない！と、県下各
地の住宅展示場を、筑後エリア
から北九州エリアまで、くまな
く見て回られたそうです。そし
て、マリナ通りのハートハウジ
ングシアターで、有澤建設の「ミ
ルクリーク」を発見。

「それまで、候補に挙げてい
たモデルハウスが何軒もあった
んですが、ミルクリークを見た
途端に『全却下』になりました
(笑)。(奥様)。「一目見た瞬間、
あつたあつた、コレだ！」と、夫

婦揃って盛り上がりました。本
物ならではの質感や造りの良
さ、断熱性能の確かさが、見れ
ば見るほど伝わってくる感じ
だったんですよ。建築関係の
お仕事だけに、ご主人は内・外
装の材質や工法の面からも、ミ
ルクリークに一目惚れされたよ
うです。

タイミング良く、ご主人・奥
様の通勤の便が悪くならない、
以前のお住まいからそれほど
離れていないエリアに手頃な建
築用地が確保できたことで、有
澤建設との綿密な打ち合わせ
がスタートしました。

伝統美が感じられる
ミルクリーク・ヴィンテージ
だから外構にも力を入れて

「家の中の仕様は、大半が妻のリクエスト。私の意見は、自分の書斎の分しか聞いてもらえませんでした(笑)。その分、庭は私の好きなように仕上げていこうと考えています」(ご主人)。

ミルクリーク・ヴィンテージは、北米の伝統様式に則ったデザイン住宅ですから、外構を相応のデザインに仕上げることで、より風格や重厚感が醸し出されます。



上/2階廊下の棚には、家族旅行の思い出のグッズを並べた。左/2階洗面から続く家事スペース。洗濯物を取り込んだら、ここでたんだりアイロンがけが出来るようオーダーしたそう。



重厚なレンガタイルが特徴の「ミルクリーク・ヴィンテージ」。経年劣化を「風格」ととらえる、北米の住宅文化が生んだ「ジョージアン様式」を採用入れた住宅だ。新築ながら、風格と重厚感を醸し出す外観も、内装の仕様も、Sさんご夫婦の価値観にピッタリとマッチした。



上/1階ガレージ横の部屋には、ご主人の趣味であるモデルカーコレクションを照明付きの棚に並べてディスプレイ。左のカーテンを上げれば、マイカーも一緒に眺められる。下/生活スペースと、屋根裏側のスペースとのデザインを区切った娘さんの部屋。勉強や就寝のスペースは、スッキリ大人っぽいデザインに、一方の奥側スペースは、女の子らしい空間に仕上げている。



「『家』と言うよりも、家族揃って楽しめる“お楽しみスペース”みたいな屋内にしたかったんですね。だから、あえて普通じゃない、迷路っぽい間取りをリクエストしてみまして」と、打ち合わせの様子を思い出す奥様。

「S様ご夫妻との打ち合わせは、大変だったことより楽しかったことの方が記憶に残っています。弊社が出した提案に、ご夫妻が色々注文を入れられ、『じゃあ、これでどうでしょう』と持っていた図面に、『だったら、こんなの？』と、改良案が出る。打ち合わせの回数を重ねるごとに、どんどん良くなっていく手応えがありました」と、有澤建設の担当者も証言します。

ご夫婦が選ばれたのは、ミルクリークシリーズの中でも特に、高級感と格の高さを演出する『ヴィンテージ』。経年劣化が美しさになる、まさに本物の輸入住宅です。そういう家だからこそ、『リビングはこうあるべ



ほぼ同じ時刻に出かけることも多いSさんファミリー。洗面所を使う時間が重なるため、3人が一緒に使えるよう、洗面台はワイドに設計。

き、キッチンはどうするべき」といった既成概念にとらわれず、ご夫婦の、そして娘さんの住みやすさ、過ごしやすさを最重視した設計を、何度も書き起こしたそう。

クルマ好きなご主人は、愛車を眺めながら趣味のモデルカーコレクションを楽しめるような書斎を。奥様は、娘さんと一緒に料理を楽しんだり、友人が尋ねてきた際に気軽に茶が飲めるような、広がり感のあるキッチン＆ダイニングを。娘さんは、女の子らしい楽しさを存分に反映しながらも、勉強など学生生活の支障にならないスッキリした自室を。ご家族それぞれのニーズを全て採り入れることで、「マントルピース以外は、ほぼ全てS様オリジナルの間取り」有澤担当者の家が完成しました。

マリナ通りモデルハウス

東急ホームネットワーク福岡店
有澤建設株式会社

弊社では、hitマリナ通り住宅展示場にてモデルハウスをOPENしています。東急ホームがご提案する落ち着いたオープンプランの住まいを是非モデルハウスでご体感ください。ご家族お揃いのご来場をスタッフ一同心よりお待ちしております。

◎展示場OPEN:10:00~18:00

◎定休日:毎週水曜日

〒819-0015 福岡市西区愛宕4-21 (hitマリナ通り住宅展示場)

TEL 092-985-9373 FAX 092-985-9403



Q.3 空調を付けっぱなしだと電気代が…

A 一般住宅と大差ない電気代となる契約を選びます

空調システム本体は、省エネ性に優れたモーターを使用しており、さらに工場などで使用する動力(モーター)と同じ、割安な電気料金契約(低圧電力)にします。また、一般住宅のエアコンの場合、冷え切った部屋が温まる(あるいは高くなった室温が下がる)まで、一時的に大量の電気を消費しますが、24時間空調システムの場合は常に一定の室温をキープしているため、電気代は一般住宅と大差ない(場合によっては割安な)レベルに抑えられます。

Q.4 就寝時、音が気になりませんか？

A モーター作動音が気にならないように施工します

24時間空調システムは、低騒音タイプのモーターを採用しているため、注意しなければ気づかない程度の音しか発しません。ただ、「完全に無音」というわけではないので、建築時には寝室からなるべく離れた場所に本体を設置するよう配慮するほか、モーター設置箇所の周囲にも吸音素材を施します。「作動音が気になって眠れない」という心配は、まず無いでしょう。

Q.5 メンテナンスは面倒じゃないですか？

A フィルター清掃などのメンテナンスはおまかせ下さい

24時間空調システムは、外気に含まれる花粉や煤塵が屋内に入り込むのを防ぐ高性能フィルターが装着されています。そのため、定期的なフィルター清掃や交換が必要ですが、一般的なエアコンのフィルター清掃と大差ない簡単な作業です。もちろん、ミルククリークの家は竣工後の定期アフターサービスも実施しておりますので、その際にも空調システムのチェック及びメンテナンスを実施します。

この他のご質問やご要望などなんでもお答えします。
いつでもご連絡してください。

【お問い合わせ】TEL:092-433-1806 FAX:092-433-1803 (工務部設計主任 中小川まで)

教えて!!

技術 開発 一問一答

本物の輸入住宅だからこそできる、全屋内空調方式

24時間空調システム

有澤建設が取り扱う、本格輸入住宅「Millcreek(ミルクリーク)」。デザインや品質の高さはもちろんのこと、北海道の北端より高緯度な都市で生まれた住宅だけに、家屋の「断熱」に対しても独自構造を持っています。今回は、断熱性に優れたミルクリークだからこそ可能な、「24時間空調」について尋ねてみました。

Q.1 「24時間空調システム」って何ですか？

A 全館の室温を、常に一定に保つための空調方式です

北米式2×4工法で建てるミルクリークの家は、木そのものの断熱性に加え、住宅全体を厚い断熱材で覆い、さらに二重ガラス窓などの採用により、非常に高い断熱性・気密性を持っています。屋外の暑さ、寒さ、湿気などを遮断した上で、空調システムを24時間運転することにより、屋内全体の温度・湿度を一定に保つのが、ミルクリーク独自の24時間空調システムです。真夏や真冬はもちろんのこと、朝夕と日中との寒暖差が大きい晩秋・初夏などの時期も、家全体を1日中快適な温度に保つことができます。



システム概念図

Q.2 どんなメリットがあるんですか？

A 快適だけでなく「ヒートショック防止」なども期待できます

温かいリビングからトイレや脱衣所に移動した際、急激な室温の変化で、脳梗塞や心筋梗塞などが発生する「ヒートショック」。高齢者の場合、死に至ることも少なくない家庭内事故ですが、24時間空調システムを採用した住宅では全室の温度が一定。エアコン吹き出し口近くと、その他の場所との室温差もほとんど無いため、家中どこにいても快適な室温で過ごせるのです。また、空調吹き出し口は壁面や天井に埋め込めるので、インテリアもスッキリとまとまります。

顕熱交換型

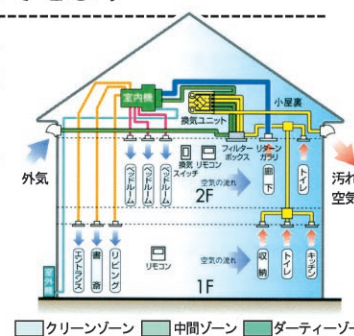


熱だけを受け渡し、臭気や湿気は取り除きます。

全熱交換型



熱だけでなく湿気、臭気、汚れも受け渡してしまう。



□クリーンゾーン □中間ゾーン □ダークゾーン

「品質」の管理が現場の作業効率を高め環境にも寄与する。

有澤建設 委員会活動

「ISO委員会」

様々な企業・団体が取得を進める、ISO9000（品質マネジメントシステム）及びISO14000（環境マネジメントシステム）。認証を取得することよりも、その業務品質を維持・継続することが課題であるISOに対して、有澤建設はISO委員会による『社内監査』で、品質の徹底に取り組んでいます。

国際標準化機構が定める業務品質の管理・維持を目指して

今や、『優良企業の証』といったイメージが強い国際規格「ISO」。イメージアップのため、認証取得そのものを目標にする企業・団体も少なくないようです。ISOの本当の目的は、サービス（製品）品質を一定水準に維持することで、顧客満足度の向上や環境負荷低減などを実現すること。したがって、認証を取得することよりも、その品質を継続することの方が重要なのです。

有澤建設は、地域の総合建設会社の中では比較的早い時期に、品質マネジメントシステムであるISO9000と、環境マネジメントシステムであるISO14000の認証を取得。以後、「ISO委員会」を発足させて、各業務における品質維持に取り組んでいます。

当初、ISO取得の実務を担当したスタッフ約7人が、そのままメンバーとなる形で立ち上げられた委員会でしたが、『誰が担当しても同じ品質にできる』ことの重要性を社内に啓発するため、現在は4人の委員会メンバーと、それぞれにサポートのための社員を付けて、委員会活動を推進中です。

工務部次長 高倉 秀吉

20年以上の建設業界歴を持つ、工務部の高倉秀吉次長。有澤建設がISO認証の取得に向けた取り組みをスタートした時期から、業務マニュアル化について勉強を続けています。

会社から現場へ、そして取引先へ品質管理も「意思疎通の徹底」で

「製造業と建設業の差こそあれ、『モノを作る』という点では同じですから、ISO9000は比較的スムーズでした。しかし、一方のISO14000は、環境保全と建設という、ある意味で相反する取り組みですから、なかなか大変だったんです」と、高倉次長。

ISO14000の認証取得に向けては社外コンサルタントなどの協力も得ながら、工事に伴う資材ゴミや産廃などの排出量上限値を定めたり、「ゴミ分別のルールを明確にしたり、どうしても騒音が発生する工程では防音シートや無騒音タイプの工具を導入するなど、こちらも細かなマニュアル化作業を進めました。

「ただ、有澤建設内部でどれだけのルールを作っても、現場に行けば日々状況が変化するので、様々な取引業者さんにも出入りする。だから、ISOのルールが社内・社外の全スタッフに行きわたるよう、各現場の責任者に徹底してもらう必要があるのです」（高倉次長）。そこでISO委員会では、2月に1度のペースでサーベイランス（監査）を実施。品質管理マニュアルが全ての現場・全工程において遵守されるよう務めています。

第三者が客観的にチェックするから「内部監査」の意味がある

ISO委員会は現在、工務部の高倉次長をはじめ営業1人、総務2人の体制。主に工事に関する監査及び指導が委員会の役割ですが、工務部所属のベテランばかりで委員会を組織した方が、効率的には良いはずだ。

しかし、「特定業務に精通している社員が監査しちゃダメなんです。何か出来ない事柄があったとして、責任者から『こんな事情があったからしょうがないんですよ』と言われていたら、そうか、確かにしょうがないな...と、納得してしまうでしょう」。



定期的な内部監査を通じて、ISO品質の維持に努めるISO委員会。『有澤品質』の立役者と言えるでしょう。

だから2年に1度、委員会メンバーの交代を行い、さらに各メンバーにサポートの社員を付け、自分の担当部署とは異なる業務を、客観的に監査する手法を守っています。

そうした委員会活動を通じて、全社員がISOの意義や内容を熟知することによって、『有澤品質II-ISO品質』が実現するのです。

次回は
「ホームページ
WEB管理委員会」
をご紹介します！